

ラボ・ニュースレター



2013年4月特集号

Vol. 1、第4号



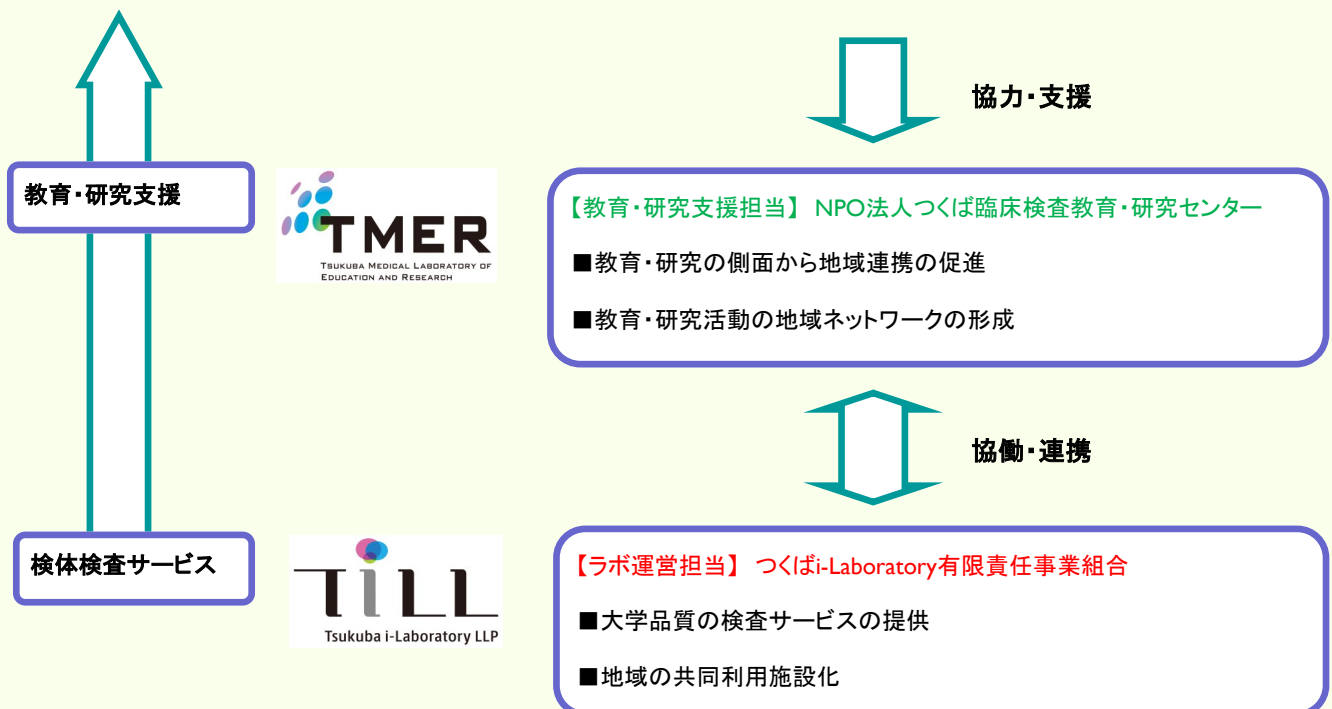
筑波万博記念公園の坊ちゃん池の桜並木

つくば臨床検査教育・研究センター

本センターは、国内初めての臨床検査における教育・研究支援事業と検体検査事業を併せて行う産学連携拠点。

- 筑波大学附属病院と三菱化学メディエンス株式会社との協同・連携のもと、さらに臨床検査技師会、地域関連団体運営は の協力を得てサービスを提供しています。
- 教育・研究支援事業を担当する「NPO法人つくば臨床検査教育・研究センター(TMER)」と事業拠点であるラボを運営し、検査センター機能を担当する「つくばi-Laboratory有限責任事業組合(TiLL)」の2つの組織が運営しております。
- 地域との共有・協同を前提としたオープンな施設で、臨床検査技師育成における実地研修・生涯教育と臨床検査に関連した研究支援の場を提供し、地域医療の向上・発展に貢献しております。

筑波大学附属病院・地域の医療関係機関・医療関係企業・検査技師会等関連団体



特集・・・つくば臨床検査教育・研究センターの主な事業紹介



○市民公開講演会

毎年、定期総会開催時に、著名人に講演をお願いして一般市民向けに公開講演会を開催している。

○出前講義

学部学生を対象とした出前講義を開催し、大学の要望により講師を派遣している。



○出前講演会

地域の病院等からの要望により、医療安全などの講演会を専門家に講師を依頼し、地域の病院等と共催で開催している。

○血液学に関する研修会

毎年シリーズで「血液学研修会」を年6回開催し、さらに血液凝固検査のレベルアップ研修を年1回開催している。(顕微鏡を使った実習研修)



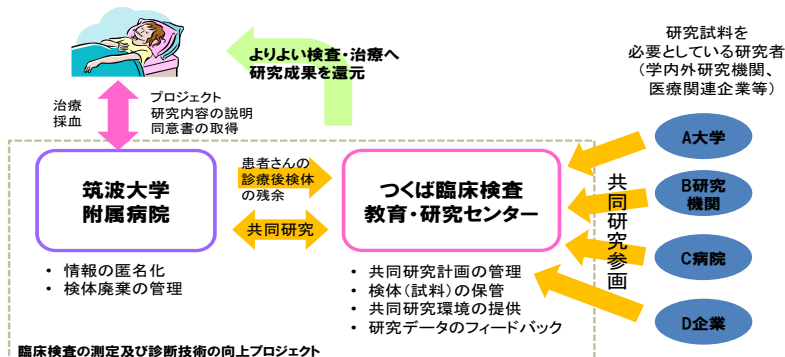
○検査室マネジメント研修会

毎年シリーズで、検査室での管理的要員の育成を目指した「検査室マネジメント研修会」を開催している。

共同研究支援事業... 臨床検体を使用した研究において臨床検体を提供しています

臨床検査の測定及び診断技術の向上プロジェクト

研究体制: 各関係者の関係



平成23年5月に筑波大学大学院人間総合科学研究科及び附属病院倫理審査委員会から「臨床検査の測定及び診断技術の向上プロジェクト」として承認を受け、民間企業等との共同研究事業を開始した。

【研究課題】

「つくば臨床検査教育・研究センター事業における診療検体の保管と共同研究での利用」

★現在、筑波大学附属病院に入院されている患者様に、本研究の趣旨・診療検体の利用について説明を行い、研究利用の承諾を得たものを民間企業等に無償で提供。

【対象診療科】

血液内科、消化器外科、内分泌代謝内科、循環器内科、膠原病リウマチアレルギー内科、腎泌尿器内科、呼吸器内科の7診療科

★共同研究に関する申請書を提出。→TMER研究計画審査委員会及び倫理委員会において審査が行われます。3月と9月に開催。

★申請者は、企業等における倫理審査で承認を得る必要があります。

★共同研究は本センターで実施することが決められています。①レンタルラボ方式と②i-Labとの共同研究の2方式から選択。

★研究用検体提供同意書(MTA)及び必要により共同研究契約を締結。

★利用できる検体は、①血清②血漿(EDTA、クエン酸)③CBC血④尿等。★尿検体は、筑波大学附属病院から当日提供してもらい、IC処理後、提供します。

★検体は、基本的情報として①病名、病歴、投薬などの情報と②検査結果データが添付されます。

★研究に使用可能な検体があるか「検体保管検索データ」を提供します。

→共同研究者(企業等)は「検体請求書」を提出。→必要な検体を提供します。

検体保管



2階検体保管室 0ml



- 保管用-80℃冷蔵庫(720リットル)
三洋MDF742AT
- 1ml血清保管用試験管2万本収納可能
- 電源状況非常用電源10時間確保
- 保管可能物
・血清、血漿(EDTA・クエン酸・ヘパリン)
・髄液、尿



検体収納ボックス100本入り



収納ケース7段式

3

検体保管事業... 他施設からの検体をお預かりします。

【保管施設概要】

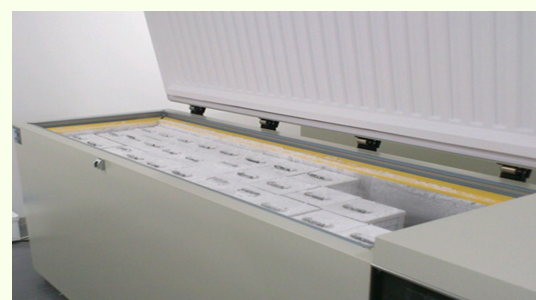
- ①専用の保管室を設置
- ②保管用-80℃冷蔵庫(保管用試験管2万本収容可)
- ③災害時等対応として、非常用電源を常備

【利用料金】

- ①検体は、本センターへの持ち込みが必要です
- ②保管は、ボックス(100本入り)で管理
- ③1ボックスにつき12,000円/年

【利用実績】

- ①独立行政法人国立環境研究所
- ②国立大学法人筑波大学



○外国人招請研修事業

毎年、外国人を対象とした臨床検査技師を招請し、1週間の研修事業を実施しています。

本事業は、国際臨床検査技師会に参加している国で、所属技師会等が推薦する者で、日本語または英語を理解する者が対象です。

国際臨床検査技師会(IFBLS)、日本臨床衛生検査技師会、筑波大学附属病院との共催。



平成24年度研修、カナダ国、スリランカ国から2名を招請

○臨床検査技師新人研修

平成25年度から、臨床検査技師新人研修を5日間コースで開催。定員20名

【カリキュラム】

1日	【基礎講座】 ①検査技師のあるべき姿 ②検査技師に臨むこと ③精度管理の基礎 ④医療安全 ⑤検査システムの基礎
2～4日	【専門技術講座】 生化学、免疫学、血液学(実習あり)
5日	筑波大学附属病院見学、評価

○研究奨励助成金・研究支援助成金事業

臨床検査、研究、教育に携わる臨床検査技師または医療関係機関研究者等に対する補助事業

項 目	研究奨励助成金	研究支援助成金
募集人員	5名	5名
助成金額	50万円	20万円
期間	2年	1年
義務・条件	①助成金受領後2年以内に、研究成果を関連学会等で発表し、関連学会誌等に論文として発表すること。 ②論文等には、本賞の支援を受けた旨、記載すること。	①助成金受領後1年以内に、研究成果を関連学会等で発表すること。 ②発表抄録等のコピーを提出すること。

〒305-0005

茨城県つくば市天久保2-1-17

つくば臨床検査教育研究センター



NPO法人 つくば臨床検査教育・研究センター 事務局

電話：029-850-1050

FAX：029-856-5226

eメール：tmer.jimukyoku@estate.ocn.ne.jp

ホームページ：<http://www.tmer.or.jp/>



つくばi-Laboratory有限責任事業組合 事業企画部

電話：029-850-1320

FAX：029-856-5226

eメール：mail@tsukuba-i-lab.com

ホームページ：<http://www.tsukuba-i-lab.com/>

アクセス

